

第 2 学年	教科名	数学	名張市立赤目中学校 2023年
--------	-----	----	-----------------

○ 学習のねらい

<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする論理的に解決する技能を身に付けるようにする。 ・文字を用いて数量の関係や法則などを考察する力、数学的な推論の過程に着目し、図形の性質や関係を論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、その特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、複数の集団のデータの分布に着目し、その傾向を比較して読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。 ・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとする態度を養う。

○ 学習の仕方

使用教材	教科書 これからの数学2 (数研出版) 副教材 数学の学習ノート2 (正進社)	もちもの	教科書 ノート 問題集 ファイル
学習の進め方	<p><授業> ★授業の受け方 ○数学的事象に興味をもって授業に参加する。 ○発表するときや班活動では、自分の考えを相手にわかりやすく伝えるようにする。 ○友だちの発表や意見をしっかりと聞き、理解を深めるとともに新たな考え方に気づく。 ○先生の指示をよく聞き、仲間と協力して課題解決に取り組む (アクティブラーニング)。</p> <p>★ノートの取り方 ○解答ではなくそれまでの過程を、計算式を使って論理的に書くようにする。 ○先生が話した内容や自分で考えたこと等を補足しながら、わかりやすくまとめる。</p> <p>★考察 ○さまざまな公式や定理をあらゆる問題で活用し、計算過程を明確にしておく。 ○わからない問題に対して、仲間と意見を出し合いながら課題解決を行う。</p> <p><定期テスト・単元別テスト> ○ノートや教科書を用いて語句や公式を確認する。また、その語句がどのような意味なのかを説明できるようにし、公式をあらゆる場面で用いるようにする。 ○問題集やプリントの問題などのさまざまな問題において自分の考え方や解き方を明確にしておく。 ○提出物は計画的に進めておく。</p> <p><家庭学習> ○授業のノートや教科書をもとに、新しく学習した用語や公式をきちんと理解しておく。 ○日頃から授業内容の復習を行い、わからないところや間違ったところを確認しておく。 ○授業内容と身近な生活における数学的事象との関わりを調べ、自分の考えをまとめる。 ○問題集やプリントの問題を繰り返すことで、知識や考え方を定着させる。</p>		

				評価にあたって								
学期	月	単元計画	試験	評価観点	評価の場面・方法							
1 2 3	4	第1章 式の計算 ・1 式の計算 ・2 文字式の利用	中間テスト	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学的事象に着目し、日常生活と関連付けながら、基本的な概念や法則を理解し、身につけている。 ・ 数量、図形などに関する基本的な概念や法則の理解を深めるとともに、公式や定理を課題解決に向けて活用することができる。 ・ 観察や操作を行うために必要な基本的な用語を理解し、身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業観察 ・ 定期テストなど 						
	5	第2章 連立方程式 ・1 連立方程式 ・2 連立方程式の利用										
	6	第3章 1次関数 ・1 1次関数 ・2 1次関数と方程式 ・3 1次関数の利用	期末テスト									
	7	第4章 図形の性質と合同 ・1 平行線と角 ・2 三角形の合同 ・3 証明										
	9	第5章 三角形と四角形 ・1 三角形 ・2 四角形	中間テスト				思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数量や図形に関する性質や特徴を見だし、数学的事象や身近な日常生活で活用することができる。 ・ 観察や操作を振り返り、数学的に探究することができる。 ・ 数学的事象について論理的に考え、分析し、総合的に課題を解決している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業観察 ・ 定期テストなど 			
	10	第6章 データの活用 ・1 データの散らばり ・2 データの傾向と調査										
	11	第7章 確率 ・1 確率	期末テスト									
	12											
	1		実力テスト							主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学的事象に積極的に興味を持ち、見通しをもって課題を解決しようとする。 ・ 数学的事象を日常生活と関連付けて考察しようとする。 ・ 公式や定理の成り立ちからさまざまな性質を見だし、さまざまな課題を解決しようとする。 ・ 学習した内容を振り返り、課題に対して粘り強く取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業観察 ・ 提出物など
	2											
	3		学年末テスト									

・定期テストの間に単元別テストを行う。その際は事前に連絡し、復習し、対策できるようにする。